

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 30 日	
水戸市長 高橋 靖 様	
提出者 住 所 東京都板橋区志村1-18-4 氏 名 TOPPANテクノ株式会社 関東支店長 山中 雅彦 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-3965-6843	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	水戸紙器再構築工事
事業場の所在地	茨城県水戸市城東1-6-1
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 753,131万円
③従業員数	3 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油 → 再生処理(委託) → 再生利用(委託) 廃プラ、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器等くず コンクリートくず、石膏ボード、がれき類、コンクリート破片 アスファルト・コンクリートくず及び陶磁器等くず ① → 破碎(委託) → 再生品として再生利用(委託) ② → 破碎(委託) → 最終処分場で埋立処分(委託) ③ → 破碎(委託) → 焼却(委託) 石綿含有ガラス陶磁器等くず、石綿含有がれき類、石綿含有石膏ボード → 最終処分場で隔離埋立処分(委託)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・産業廃棄物管理組織図
- ・産業廃棄物処理責任者（作業所長）
- ・特別管理産業廃棄物管理責任者（作業主任）
- ・社内教育
- ・社内勉強会
- ・産業廃棄物処理施設視察
- ・情報公開（サイトエコレポート）等。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	排 出 量	0.07 t	2.45 t
	（これまでに実施した取組） 梱包材、養生材等を過剰にせず必要最小限としている。 コンクリート片等は現場で大割、小割をし鉄筋とコンクリート片の分別を実施している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	排 出 量	- t	0.30 t
	（今後実施する予定の取組） 発生抑制に関する社内・課内勉強会を引き続き実施する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 石綿含有産業廃棄物について確実に他種と混じらないように チェック体制を強化している。 （解体、改修工事等、施工箇所事前調査の確実な実施他。）
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 建設混合廃棄物をより細かに分別する事を徹底する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
排 出 量	0.90 t	49.78 t	193.03 t	142.00 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
排 出 量	0.50 t	1.00 t	10.00 t	10.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
排 出 量	80.20 t	78.85 t	1,650.50 t	161.32 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
排 出 量	10.00 t	10.00 t	100.00 t	10.00 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 6年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
排 出 量	9.32 t	213.59 t	23.65 t	1.43 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
排 出 量	1.00 t	50.00 t	1.00 t	1.00 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	全処理委託量	0.07 t	2.45 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.07 t	2.45 t
	再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
	委託基準に基づき委託可能な処理業者を選定している。 委託実務に関する社内・課内勉強会を継続実施している。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
全処理委託量	0.90 t	49.78 t	193.03 t	142.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.90 t	49.78 t	193.03 t	142.00 t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
全処理委託量	80.20 t	78.85 t	1,650.50 t	161.32 t
優良認定処理業者 への処理委託量	80.20 t	78.60 t	1,650.50 t	161.32 t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
全処理委託量	9.32 t	213.59 t	23.65 t	1.43 t
優良認定処理業者 への処理委託量	9.32 t	213.59 t	10.50 t	- t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	- t	0.30 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	- t	0.30 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) 委託した処分場等の現地視察、確認を定期的に実施する。 出来るだけ優良認定処理業者から選定する。		
※事務処理欄			

【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず
全 処 理 委 託 量	0.50 t	1.00 t	10.00 t	10.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.50 t	1.00 t	10.00 t	10.00 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	がれき類	コンクリート片
全 処 理 委 託 量	10.00 t	10.00 t	100.00 t	10.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	10.00 t	10.00 t	100.00 t	10.00 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃アスファルト	建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	石綿含有産業廃棄物
全処理委託量	1.00 t	50.00 t	1.00 t	1.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	1.00 t	50.00 t	1.00 t	1.00 t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書の〔入力支援用シート〕

提出年度 令和 7年度

※最下行の名称は任意入力です。

		計 画									
		A 排出量	B 自ら再生利用	C 自ら熱回収を	D 自ら中間処理により	E 自ら埋立処分又は	産業廃棄物の				
		(t)	行った量	行った量	減量した量	海洋投入処分を	全処理委託量	G 優良認定処理業者	H 再生利用業者への	I 認定熱回収業者への	J 認定熱回収業者以外の
名 称	現状／計画	(t)	(t)	(t)	(t)	行った量	(t)	への処理委託量(t)	処理委託量(t)	への処理委託量(t)	熱回収業者への処理委託量(t)
産業廃棄物の種類	前年度実績 今年度の計画	当該事業場において生じた産業廃棄物の種類ごとの量	Aの量のうち、自ら再生利用した量	Aの量のうち、熱回収を行った量	Aの量のうち、自ら中間処理により減量した量	Aの量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	Fの量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	Fの量のうち、処理業者への再生利用委託量(I、J除く)	Fの量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	Fの量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
廃油	現状	0.072					0.072	0.072			
	計画	0					0	0			
廃プラスチック類	現状	2.45					2.45	2.45			
	計画	0.3					0.3	0.3			
紙くず	現状	0.9					0.9	0.9			
	計画	0.5					0.5	0.5			
木くず	現状	49.775					49.775	49.775			
	計画	1					1	1			
金属くず	現状	193.03					193.03	193.03			
	計画	10					10	10			
ガラス陶磁器等くず	現状	142					142	142			
	計画	10					10	10			
コンクリート片	現状	80.2					80.2	80.2			
	計画	10					10	10			
石膏ボード	現状	78.85					78.85	78.6			
	計画	10					10	10			
がれき類	現状	1650.496					1650.496	1650.496			
	計画	100					100	100			
コンクリート片	現状	161.32					161.32	161.32			
	計画	10					10	10			
廃アスファルト	現状	9.324					9.324	9.324			
	計画	1					1	1			
建設混合廃棄物	現状	213.59					213.59	213.59			
	計画	50					50	50			
石綿含有産業廃棄物	現状	23.65					23.65	10.5			
	計画	1					1	1			
石綿含有産業廃棄物	現状	1.43					1.43	0			
	計画	1					1	1			
合計	現状	2607.087	0	0	0	0	2607.087	2592.257	0	0	0
	計画	204.8	0	0	0	0	204.8	204.8	0	0	0

燃え殻
燃え殻(水銀含有ばいじん等)
上水汚泥
下水汚泥
建設汚泥
その他の汚泥
汚泥(水銀含有ばいじん等)
廃油
廃酸
廃酸(水銀含有ばいじん等)
廃アルカリ
廃アルカリ(水銀含有ばいじん等)
廃プラスチック類
ゴムくず
金属くず
金属くず(水銀使用製品産業廃棄物)
ガラス陶磁器等くず
ガラス陶磁器等くず(水銀使用製品産業廃棄物)
鉱さい
鉱さい(水銀含有ばいじん等)
コンクリート片
廃アスファルト
レンガ破片など
石綿含有産業廃棄物
ばいじん
ばいじん(水銀含有ばいじん等)
紙くず
木くず
繊維くず
動植物性残さ
動物系固形不要物
動物のふん尿
動物の死体
政令13号物
建設混合廃棄物
廃蛍光ランプ類
廃電池類
廃電気機械器具
複合材
—
石膏ボード
がれき類